

★社協は福祉教育を応援★

# 福祉教育 (共育)



くふくしのいろいろ

学んでみませんか？

児童生徒は身近な人とのふれあいを深め、幅広い体験活動を通して、自分のことも周りのことも大切にすることを学んでいきます。

今回は、本宮小学校・糠沢小学校・本宮第二中学校の授業の様子を紹介します。

2学期は、目の見えない生活を考えるために点字の体験、年齢や障がいに関わらず誰でも楽しめるユニバーサルスポーツ体験を行い、最後に1学期からの体験を通して自分たちにできることを考えました。

## 本宮小学校3学年 66名

(実施日：10/29、12/15)



「認知症サポーター  
『オレンジリング』」

NPO 法人アイ・キャンのみなさんによる障がい理解の授業、社会福祉法人安積福祉会・白沢地域包括支援センターによる認知症サポーター養成講座を受講し、自分たちの周りにはいろいろな立場の方がいることを知り、思いやりのところを学びました。

▶点字で自分の名刺を作ってみました！



## 糠沢小学校4学年 15名

(実施日：10/26、12/8、12/21)

## 本宮第二中学校3学年 105名

(実施日：11/20)

\*5つの講座に分かれて福祉体験を行いました。

### ★手話体験

身近な挨拶を表現したり、友達同士で自己紹介をしたよ！



### ★ユニバーサルスポーツ体験

誰でも楽しめるスポーツ体験！ボッチャに挑戦！



### ★高齢者疑似体験

校舎の中を腰が曲がった状態で歩いたよ。



### ★介護体験

片マヒがある方を想定した着脱介助を学んだよ。



### ★福祉用具体験

最新型の車椅子や身近なシニアカーにも乗車したよ。

